

# ひらかた万博の原動力『共創』始まる プラットフォームに約30団体が参画

市は、2025年の大阪・関西万博を契機に、枚方のまちをさらに魅力あるまちへと進化させ、地域経済の活性化や市民のまちへの愛着を高めるため、「ひらかた万博」と銘打ち、機運を高めるためのさまざまな取り組みを行っている。この動きを加速させるため、多様な主体間での情報共有・マッチングを行う「ひらかた万博共創プラットフォーム」を設置したところ、企業・大学、市民団体など約30団体が参画。定期的な会議の開催やコミュニティアプリを活用して対話を促進することで、オリジナル商品や特産品の開発、新しいビジネスの創出といった公×民・民×民での新たな取り組みを後押しする。

## ★定期的な会議やコミュニティアプリで活発な対話を

市と企業・団体等、多様な主体間の共創を推進する情報共有・マッチングプラットフォームとして「ひらかた万博共創プラットフォーム」を設置。現在約30の企業や大学、市民団体が参画している。枚方市をフィールドに、社会的課題の解決や経済活性化に取り組んでいただく。参画団体同士の対話を促進するため定期的に会議を開催するほか、コミュニティアプリであるTailorWorks（提供：株式会社テイラーワークス）を実証導入し、オンライン空間での活発な対話・共創を推進する。

## ★盆踊りで高まる機運。来て・見て・感じて！

誰もが参加できるひらかた万博のパビリオン事業の一つとして、市民団体であるスターダスト河内による盆踊りイベントが12月24日にニッペパーク岡東中央で開催。同団体は共創プラットフォーム参画団体の1つで、盆踊りを通じた街の魅力創出と万博に向けた機運醸成に意欲を見せる。



<問い合わせ> 政策推進課 ☎ 072-841-1149 FAX 072-841-3039